

自民党 江東区議会議員

まこと

にしがき 誠



2月24日、25日の両日に開催された区議会本会議で、昨年6月に引き続いて2回目の一般質問に登壇し、20分間(24日)の時間をいただき大綱4点について本区の見解を問いました。質疑応答の概要は裏面に記載しておりますので是非ご一読ください。

なお、一般質問の様子は、江東区議会のホームページの録画中継でご覧いただけます。

詳細は3月に開催させていただく「区政報告会」にてご報告申し上げますので、是非とも会場へお越しください。

1. 学校を核とした地域づくりの推進と教育現場の機能向上について

2. 防災行政無線の更なる活用について

3. 豊洲地区の商店街の更なる活性化について

4. 有明地区への防災船着場の整備について



第5回・第6回 区政報告会※参加費無料
(小さなお子様連れも大歓迎です!)

- ★豊洲シビックセンター 第6研修室(8F)
日時:3月13日(日)19:00~20:30 ※18時45分受付開始
- ★古石場文化センター 第3研修室(3F)
日時:3月14日(月)10:00~11:30 ※9時45分受付開始

区政レポートや街頭演説ではお伝えしきれないことがたくさんございます。今回も有意義な情報交換の場となることと確信いたしております。ご友人の皆様お誘いあわせのうえ、お気軽にお越しください!

~政治理念~
志を抱き、皮相の動きにとらわれず、断固初心を貫く!

地元商店街の
ますますの
景気向上を!

現役子育て世
代の目線で!

にしがき誠が目指す
3つの政策!

お年寄りが
安心して過ごせる
環境づくりを!

お問合せ先

皆様のお声をお寄せください!

豊洲西垣

検索

公式ホームページ◆<http://nishigakim.jp/>
携帯電話◆090-1110-5392
事務所◆江東区豊洲4-9-13-207
発行責任者◆西垣 誠

にしがき誠プロフィール

- ◆昭和47年1月 大分県出身
- ◆平成6年3月 明治大学商学部卒業
- ◆職歴:平成6年4月 国内金融機関就職~外資系金融機関勤務~江東区議会議員(自民党所属)
- ※所属委員会:【常任委員会】文教委員会【特別委員会】オリンピック・パラリンピック推進特別委員会

【江東区における活動の経歴】◆豊洲北小学校初代PTA会長(6年間)◆深川第五中学校PTA副会長◆江東区青少年対策豊洲地区委員会委員(育成部長)◆区立小学校PTA連合会会長◆保護司候補者検討協議会委員◆青少年問題協議会委員◆生活安全対策協議会委員◆環境審議会委員◆砂村雛子豊洲保存会会長◆豊洲睦会員◆牡丹町公園ラジオ体操会会員◆金剛禅総本山少林寺東京辰巳道院顧問★平成24年11月3日「江東区政功労者表彰(教育関係功労者)」受章



にしがき誠 一般質問の質疑応答



学校を核とした地域づくりの推進と教育現場の機能向上について

【Q】「本区教育委員会版人材バンク」の新設の提案

学校教育に関わるボランティアを区民に広く募る「江東区教育委員会人材バンク」を新設し、人材の発掘・活用による地域づくりを推進したらどうか

【A】現在、教育委員会では有効に地域の人材を活用できていると考える。更に、東京都教育委員会や本区のボランティアセンターに登録された人材をその目的や必要性に応じて活用している。これまで本区に貢献していただいた人材情報を有効に活用しながら、学校へも必要な情報提供を行っていく。

★学校現場では人材が見つからず苦労しているという声を私はたくさんお聞きしているので、不満が残る答弁でした

【Q】学習支援員の更なる活用について

特別な支援を要する児童・生徒の増加を鑑み、学習支援員の意図的・計画的配置と時数の増加が必要と考えるが、本区の見解は

【A】今後も学習支援員をその目的や必要性に応じて適切な時数で配置することにより、児童・生徒一人ひとりの支援のさらなる充実を図っていく。

★私は今後も人員増を目指し、環境整備による教員の本来の職務への傾注を目指します！

防災行政無線の更なる活用について

【Q】地域の見守り意識の醸成と犯罪抑止力の向上について

児童の下校時刻に区内中学生の声で児童見守りの呼び掛けを放送することで、地域の見守り意識の醸成と中学生の自己有用感の向上が期待できると考えるが、本区の見解は

【A】現状の取り組みを検証するとともに、他の自治体の状況も調査・研究し、他の活用方法について検討していく。

★本区としての取り組みを検討すべきであり、不満が残る答弁でした

【Q】中学生の自己有用感の向上と2020年オリンピック・パラリンピックに向けた機運の醸成について

呼び掛けを日本語と英語で放送をすることで、オリンピック・パラリンピックに向けた区民の機運醸成が期待できると考えるが、本区の見解は

【A】防災行政無線を常時活用することについては、慎重に検討する必要があると考える。教育現場と連携を図りながら、防災行政無線の活用のほか、他の課題を含めた総合的な観点から研究していく。

★教育委員会や危機管理担当課など、縦割り行政のため検討がなかなか前進しないことが想定されますので、今後も声を挙げていきます！

有明地区への防災船着場の整備について

【Q】有事発生時に重油の運搬などを可能とする防災船着場の整備について

ほとんどの住民が高層マンションへ居住されている有明地区には、今後想定される大震災など有事発生に備えたマンション自家発電機能の強化が喫緊の課題となっており、自家発電に必要な重油を運搬できる防災船着場の整備が必要と考えるが、本区の見解は

【A】有明地区においては、大規模マンション開発が進むとともに、オリンピック・パラリンピック競技会場が整備されることから、船着場の整備は重要と考え、今後も引き続き調整を図り、防災力の強化に努める。

★平成28年度に東京都が描く基本設計に反映されるよう、しっかりとチェックしていきます！

【Q】中学校への学校司書の配置について

小学校には全校配置されている学校司書の配置を中学校にも拡大し、学校図書館の活性化が必要と考えるが、本区の見解は

【A】中学生の読書量を増やす為には学校図書館を充実させることが効果的であると考え。その充実策の一つに学校司書の配置がある。

小学校と中学校における学校司書の役割や導入効果等の違いを踏まえ今後検討していく。

★中学校は学校図書館が実質機能していないケースもあり、早急な導入を今後も働きかけていきます！

【Q】中学校の部活動における地域人材の活用による、外部指導員の更なる充実について

中学校部活動は外部指導員主導とし、多忙な教員が本来の職務に傾注して生徒と向き合う時間の確保が必要と考えるが、本区の見解は

【A】平成28年度には部活動のあり方を検討する為の委員会を開催し、顧問教員と外部指導員の役割分担を明確にした、より効果的な運用方法について検討していく。

★多忙な中学校の教員を本来の職務に傾注いただけるよう、委員会の推移をチェックしていきます！

豊洲地区の商店街の更なる活性化について

【Q】水陸両用車用のスロープを有明地区に整備することによる豊洲地区の商店街の更なる活性化について

有明地区に水陸両用車が往来できるスロープを整備することで、銀座方面から有明地区へ入った観光客を水陸両用車で豊洲へ回遊させ、豊洲の商店街の活性化が期待できると考えるが、本区の見解は

【A】回遊性の向上の為にスロープの拡充を求めることは重要であると認識している。技術的な設置可能性が重要な条件になることから、現時点では困難が伴うものと考え

★港湾部分は東京都の管轄であり、今後東京都港湾局にも要請していきます！

【Q】豊洲新市場の開場やオリンピック・パラリンピックに向けた観光客の増加などが見込まれる豊洲の商店街に対して、本区として今後どのような支援を予定しているのか

【A】今後さらにまちの姿が大きく変貌することが予想される。豊洲地区の商店街にも観光客などの増加が期待される。

豊洲地区の商店街では、これまでイベントを地域と連携して進めながら実施するなど多様な取り組みを行い、本区も様々な支援をしてきた。今後も観光施策とも十分連携した、商店街振興、地域の活性化を推進していく。

★江東区で最も勢いのある湾岸地域に、今後も本区の資源投下をすべく取り組みます！

お年寄りを敬い
こども達が輝く地域へ！